

# NEWS RELEASE



報道関係者各位

2015年3月17日  
株式会社ブレインパッド

## ブレインパッド、Mynd 株式会社を子会社化 人工知能、機械学習、自然言語処理に関する技術基盤を強化し、 スマートフォンアプリ、ウェブでのサービス拡充と新規サービス開発へ

株式会社ブレインパッド（本社：東京都港区、代表取締役社長：草野 隆史、以下ブレインパッド）は、Mynd（マインド）株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：原 啓介、以下 Mynd）の全株式を取得し、連結子会社とすることを決定いたしました。

今後、両社が保有する技術および事業資産を融合させることにより、IoT（\*1）領域、マーケティング領域において重要となる、人工知能、機械学習（\*2）、自然言語処理（\*3）技術基盤の一層の強化を図り、サービスの拡充と同時に、スマートフォンアプリ、ウェブでのスピード感のある新規サービス開発を推進してまいります。

ブレインパッドは、大量データを使った予測・分析技術、最適化計算技術をベースに、データサイエンティストによる分析サービス、プライベート DMP（\*4）やレコメンド（推奨）エンジン、運用型広告自動化ツールなどのマーケティングソリューションおよびサービスを開発・提供しております。

Mynd は、ニュースアプリ「Mynd」（<https://mynd.jp/>）を開発・提供しているテクノロジー企業です。「Mynd」を支えるエンジン「Mynd Engine（マインドエンジン）」は、記事を読む、ソーシャルメディアでシェアする・コメントするといったインターネット上の活動から、人間の嗜好を独自のアルゴリズムでベクトル空間に表現し、各人の興味に合わせて情報を効率的に提供するための機械学習エンジンです（要素技術の特許出願済み）。

今回、ブレインパッドは Mynd を子会社化することにより、主に以下の実現を予定しています。

- Mynd の「Mynd Engine」とブレインパッドの自然言語処理エンジン「Semantic Finder（セマンティックファインダー）」との融合による自然言語処理サービスの一層の向上
- Mynd が有する機械学習、深層学習（\*5）技術の活用による、今後の IoT 領域を含む技術基盤の一層の強化と、レコメンドエンジン搭載プライベート DMP「Rtoaster（アールトースター）」、運用型広告自動化ツール「L2Mixer（エルツーミキサー）」、無料家計簿アプリ「ReceReco（レシレコ）」などの、ブレインパッドのマーケティングソリューション、サービスの機能拡充
- Mynd のスマートフォンアプリ、ウェブの開発力を活用した IoT 領域、マーケティング領域におけるスピード感のある魅力的な新規サービスの開発

Mynd が保有する機械学習、自然言語処理技術は、ブレインパッドの事業資産やサービスとの親和性が高く、このたびの子会社化による統合により、両社が持つ強みを相互に活用でき、より高品質な技術基盤の構築とスピード感のある革新的なサービス展開による事業強化が可能となります。

## ■日程

契約締結日 3月17日  
株式譲渡実行日 4月1日(予定)

今回、ブレインパッドは、Mynd の全株式を、同社の創業者で現・取締役の鎌田 富久氏が代表を務める TomyK Ltd.より取得いたします。これに合わせ、同氏は Mynd の取締役を退任されますが、その後、ブレインパッドの顧問に就任いただくとともに、当社役員が保有する株式の一部を同氏に譲渡することで、株主としても、当社の成長をご支援いただく予定です。

(鎌田 富久氏 プロフィール)

TomyK Ltd. 代表。

東京大学大学院 理学系研究科情報科学 博士課程修了。理学博士。

株式会社 ACCESS (アクセス) の共同創業者。iモードなどのモバイルインターネットの技術革新を牽引。東京大学の学生時代に、情報家電・携帯電話向けソフトウェアを手がけるベンチャー企業 ACCESS を荒川亨氏とともに設立 (1984年)、東証マザーズに上場 (2001年)。米 PalmSource 社の買収などグローバルに積極的な事業展開を行った。2011年に退任。

2012年4月より、これまでの経験を活かし、TomyK Ltd.にて、革新技术で日本を元気にするベンチャー支援の活動を開始。東京大学発のロボット開発ベンチャー株式会社 SCHAFT に早期より資金援助し、さらなる同社の技術開発資金の調達のため、2013年に米 Google への同社の売却を成功させている。

- (\*1) 「Internet of Things (モノのインターネット)」の略。コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、世の中に存在するさまざまなモノに通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。
- (\*2) コンピュータが収集した過去のデータの中から導き出した知識やルールを、新たに収集したデータに適用することで、そのデータの意味を認識・分類したり、未来に起きることを判断・予測したりする技術のこと。
- (\*3) 人間が日常的に使っている言語をコンピュータに処理させる一連の技術であり、人工知能と言語学の一分野。
- (\*4) プライベート DMP (Data Management Platform) とは、企業が自社のさまざまなマーケティングデータや外部データを集約し、活用するために構築するデータ基盤のこと。
- (\*5) 機械学習の一種であるニューラルネットワークを用いた、人工知能技術の総称。

## ■ご参考情報

### ●株式会社ブレインパッドについて <http://www.brainpad.co.jp/>

(東京証券取引所市場第一部：証券コード 3655)

本社所在地：東京都港区白金台 3-2-10 白金台ビル

設立：2004年3月

代表者：代表取締役社長 草野 隆史

資本金：331百万円 (2014年12月31日現在)

従業員数：134名 (連結、2014年12月31日現在)

事業内容：アナリティクス事業／ソリューション事業／マーケティングプラットフォーム事業

●Mynd 株式会社について <https://mynd.jp/>

本社所在地：東京都千代田区神田神保町 3-17 ヨシダ FG ビル

設立：2012 年 3 月

代表者：代表取締役社長 原 啓介

資本金：9 百万円（2015 年 3 月 17 日現在）

社員数：7 名（2015 年 3 月 17 日現在）

事業内容：Mynd Engine の開発・提供および Mynd Engine を活用したスマートフォンアプリの提供  
など

■お問い合わせ先

●本ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

経営企画本部 経営企画部 広報担当

TEL：03-6721-7700 e-mail：[pr@brainpad.co.jp](mailto:pr@brainpad.co.jp)

\*本ニュースリリースに掲載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

\*本ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。

以上